



なばり

2012年(平成24年) 2月5日発行

主な内容

- 2……排水設備指定工事店一覧、松明調進一般参加者募集
- 3……市政一新市民会議市民委員募集、国津の杜の行事
- 4……災害時要援護者支援制度のご案内

発行/名張市企画財政部広報対話室 〒518-0492 名張市鴻之台1-1 ☎0595-63-7402 ✉pr@city.nabari.mie.jp 🌐http://www.city.nabari.lg.jp

用語解説

【1次医療機関と2次医療機関】

比較的軽症の患者に対応するのが、かかりつけ医や応急診療所といった1次医療機関。入院や手術が必要な重症患者に対応するのが、名張市立病院などの2次医療機関です。病院勤務医不足の主な原因となっているのは医師の過重労働。これを軽減していくためにも、1次・2次医療機関の役割分担を進めることが重要です。

【地域医療支援病院】

紹介患者への医療提供、医療機器の共同利用などを通じて、かかりつけ医を支援する病院。患者紹介率や設備など一定の要件を満たす病院に対して、都道府県の医療審議会での審議を経て、知事が承認します。県内では、鈴鹿中央総合病院、松阪中央総合病院など5病院が承認を受けています。

「伊賀地域の医療体制を考える」



鈴木英敬知事と亀井利克市長による対談が、1月15日、武道交流館いきいきで開催され、約320人が傍聴に訪れました。テーマは、「伊賀地域の医療体制を考える」。1時間にわたって議論を交わしました。今号ではその要旨をお伝えします。

☎ 総合企画政策室 ☎ 63-7389 健康福祉政策室 ☎ 63-7579

■伊賀地域の医師不足は深刻

市長 地域医療は伊賀地域最大の課題となっています。医師不足が顕著なため、救急医療を担うことが難しくなっているのです。都市部に医師が集中しているほか、診療科目ごとに医師の偏りがあり、外科や内科、産科の医師数が少ないのが現状。いま、救急が維持されているのは、医師会や市民の皆さんの協力の下、1次・2次医療の役割分担が進み、また、市立病院などの医師や看護師が精一杯努力しているからだと言えます。

■知事 伊賀地域の皆さんからは、医療に対する不安の声が多く寄せられています。伊賀地域は県内でも10万人あたりの医師数が最も少なく、県内の公立病院では、伊賀地域の減少率が最も高いのも事実。県では、さまざまな医師確保対策に取り組んでいますが、特効薬はなく、地道に取り組んでいかなければならぬと考えています。

■研修医確保に県の支援を

市長 名張市立病院でも、医師の処遇改善や、医療機器の更新、医師の事務処理を手伝う「ドクタークラーク」の導入など、医師にとって魅力ある病院づくりを行うことで、医師を確保して

「知事と名張市長との1対1対談」を1月に開催

県と連携し、医療体制の充実を

いこうとしています。こうした中、研修医を受け入れることで、医師の定着を目指すこともできると考えますが、研修医の受け入れ病院に対する県の財政支援をいただきたいと思っています。

知事 現在、名張市立病院は、基幹型臨床研修病院(県内で17病院)の一つである三重大学医学部附属病院の協力型病院という位置づけですが、今後、県が直接支援できる方法がないかを検討します。

■地域医療支援病院の承認を

市長 今後、1次・2次医療の役割分担を確かなものとしていくためにも、名張市立病院は、「地域医療支援病院」の承認を受けたいと考えています。現在、名張市立病院を受診する患者のうち、地域の医療機関から紹介された人は承認基準である6割を超え、名張市立病院から地域の医療機関への紹介も基準の3割を超えています。さらに、県の財政支援があれば、この役割分担はもっと進んでいくと思います。

知事 「地域医療支援病院」として承認するためにはいくつかの要件がありますが、県はスムーズに承認を受けられるように支援していきます。また、1次・2次医療機関の役割分担の促進については、「地域連携診療計画」の作成も、かかりつけ医や市立病院への新たな支援につながりますので、これについても実現できるようにサポートしたいと思います。

■在宅医療の充実を

市長 医療費の増大から、国は、病院から在宅へ、施設から在宅へ、と在宅で療養できる体制の整備を進めています。市でも、在宅ケアを望んでいる人が多いので、在宅医療をもっと充実させていきたいと考えています。

知事 「名張市在宅医療支援センター」は、全国的にも先進的な取り組みです。これをより充実させるため、名張市とともに国に働きかけていきます。また、複数の診療科に対応できる家庭医を育成していくために、三重大学など関連機関が連携して取り組む「三重・地域家庭医療ネットワーク」の構築を支援していくと考えています。その一方で、医師確保の総合窓口をつくったり、いま増えている女性医師が子育てしやすい環境を整えたりと、医師不足解消に向けて、皆さんと知恵を出し合いながら、全力で取り組んでいきます。



「伊賀一ノ井松明調進行事」一般参加者募集

日時 3月12日(月) 午前5時20分
市役所前バス停車場集合

※ 荒天決行(天候によってはバスのみで調進行事を実施します)

参加費 3,000円(バス代・保険料含む)

定員 60人 ※ 先着順

対象 健康で山道(獣道) 含め10km程度歩ける人

申込 2月29日(木)までに、はがきかファクス(63-9138)で住所・氏名・年齢・電話番号を(社)名張市観光協会内「春を呼ぶ会」(〒518-0729 南町822-2 名張産業振興センターアスパ1階)へ

☎ 春を呼ぶ会 ☎ 63-9148



母子家庭(寡婦)の皆さんが対象「パソコン教室」参加者募集

コンピューター概要・キー入力や、ワード、エクセル、パワーポイントといったソフトの使い方を学びます。

日時 2月25日(土)・26日(日)、3月4日(日)・11日(日)・25日(日) 午後1時30分～5時30分 ※ 最終日は懇親会を予定(午後6時まで)

場所 桔梗が丘公民館

対象 母子・寡婦家庭(配偶者がいなくて子どもがいる女性)の人 ※ 託児あり(有料)

定員 15人 ※ 先着順

参加費 1,000円(テキスト代)

持ち物 ノート型パソコン

講師 川面 竹生さん

申込 電話で問い合わせ先へ

☎ 名張市母子寡婦福祉会(藤原)

☎ 090-7603-5634



お早めに子宮頸がん予防ワクチンを接種しましょう

現在、中学1年生から高校1年生までの女子で、子宮頸がん予防ワクチンの接種がお済みでない人は、3月31日までに可能な接種を済ませましょう。

◆ 高校2年生…平成23年9月30日までに1回目の接種を済ませた人に限り、平成24年3月31日まで無料接種ができます。

◆ 高校1年生…平成24年3月31日までに1回目の接種が済んでいれば、引き続き、無料接種の対象になる予定です。

◆ 中学1～3年生…4月以降も継続して無料接種の対象となる予定です。 ※ 予算措置上、平成24年4月1日以降も、無料接種を実施できるようになった場合

◎ 詳しくは、お問い合わせください。

☎ 健康支援室 ☎ 63-6970



公共下水道・農業集落排水

排水設備工事は、市の指定工事店で

公共下水道・農業集落排水の区域内で行う排水設備工事は、「責任技術者試験」に合格した技術者がいる「名張市排水設備指定工事店」でないとできません。 ☎ 下水道維持室 ☎ 63-7102

名張市排水設備指定工事店一覧表 (2月1日現在 50音順)

Table with columns: 工事店名, 所在地, 問い合わせ先. It lists various construction companies categorized by city (市内) and outside city (市外).



木製家具など粗大ごみの再生品 を入札により展示販売します

展示期間 2月5日(日)～24日(金) 平日は午前9時～午後5時。日曜日は午後1時～5時。土曜日閉館
展示場所 伊賀南部クリーンセンター(伊賀市奥鹿野) **開札日** 2月27日(日)
入札受付 展示期間中に展示場所に備え付けの入札票に必要事項を記入し、入札箱に投函してください。入札最高価格が複数の場合は開札日に公開抽選を行います。

☎ 伊賀南部環境衛生組合 ☎ 53-1120



「福祉職 de あいフェア」 ～就職面接会～

奈良県の山添・都祁・福住地域の福祉関係事業所を中心とした合同就職面接会です。資格や経験がない人も、お気軽にお越しください。

日時 3月4日(日) 午後1時～4時
場所 都祁交流センター(奈良市都祁白石町)
◎参加無料。入退場自由

☎ ハローワーク奈良福祉人材コーナー ☎ 0742-36-1601 (48 #)



国津の杜の行事

☎ 是くみ工房あららぎ ☎ 62-6920

陶芸教室

信楽の土で「ペアー珈琲カップ」を作ります

日時 2月14日(日) 午前10時～午後零時30分
講師 中嶋 泰子さん
定員 10人 **参加費** 2,200円

木工教室 電動糸ノコギリ体験 身近な動物の木製パズルを作ります

日時 2月17日(金) 午前10時～午後零時30分
講師 長谷川 重峰さん
定員 10人 **参加費** 1,200円

☆☆☆☆☆

申込 いずれの教室も2月6日(日)から10日(金)までに、電話で問い合わせ先へ
※先着順。参加者が少ない場合は中止。参加費には材料費含まれます。



☎ 旧細川邸 やなせ宿 ☎ 62-7760

「名張八日戎祭り IN やなせ宿」

日時 2月7日(日) 午後1時～5時
8日(日) 午前11時～午後3時
●甘酒(無料)…両日とも先着100人
●焼き餅、ぜんざい(焼き餅入り)…200円
●「レストランやなせ」
(午前11時30分～午後1時30分)
▼伊賀牛やなせ肉うどん…500円
▼伊賀米おにぎり…200円
●「カフェやなせ」
●やなせ野菜市(地元農家提供/推茸など)
●「ライブコンサート」(午前11時～1時間程度)…出演:室生音楽の森ファミリー
●「平成の民家」建築展



弁護士、医師などによる相談も 「後見人のつどい」

後見人活動で分からないこと、不安に感じていることなどを後見人同士で語り合ったり、専門家の助言を受けたりしませんか。当日は、弁護士、医師、社会福祉士などが相談に応じます。
日時 2月23日(日) 午後1時～3時
場所 上野ふれあいプラザ3階中会議室(伊賀市上野中町)
対象 後見人もしくは被後見人が伊賀市・名張市の人 ◎参加無料
申込 2月20日(日)までに、問い合わせ先へ

☎ 伊賀地域福祉後見サポートセンター ☎ 21-9611



つながる つなげる ネットワークづくり講座

～魅力あるまちづくりを進めるために～
市民活動団体や地域づくり組織などを対象に、ワールドカフェを開催。これは、「カフェ」のようななごやかな雰囲気の中、気持ちや意見を伝え合い、知り合えるというもの。いわば、大規模な「座談会」です。

日時 2月25日(土) 午後1時30分～4時30分
場所 武道交流館いきいき(蔵持町里)
進行役 北野 真由美さん(NPO法人えんぱわめんと堺 代表理事)
定員 80人 ※参加無料。市民活動団体で活動していない人でも、関心がありましたら、ぜひご参加ください。
申込 電話などで問い合わせ先へ

☎ 名張市人権センター ☎ 63-0018



改革達成・名張躍進に向けて 「市政一新市民会議(第5期) 市民委員」を募集

市では、「市政一新プログラム-完結編-(平成22～25年度)」による行財政改革を進めています。完結編、の推進や評価をはじめ、これまでの市政一新の取組みの検証、今後の行政改革の方向性などを審議いただく市民委員を募集します。
対象 市内に在住・在勤で20歳以上の人
募集人数 2人 ※原則として男女各1人
任期 委嘱した日(4月予定)から2年間
活動内容 年4回(平日昼間)程度の会議出席
報酬 7,000円/回、交通費
申込 3月2日(日)までに、応募申込書を市役所2階行政改革推進室(〒518-0492 鴻之台1-1)へ郵送(当日消印有効)か、電子メール(gyokaku@city.nabari.mie.jp)、ファクス(64-2560)、直接持参で提出してください。※応募申込書は、市ホームページから出力可。希望者には郵送。作文(行政改革に関する意見)なども含みます。
選考 応募動機・抱負、アンケート、作文を総合的に考慮し、選考します。
その他 市民委員のほか、学識経験者、市内関係団体などの代表を構成委員とします。

☎ 行政改革推進室 ☎ 63-7302



認知症のひとと家族の会 「伊賀地区つどい・交流会」

認知症を介護する家族がつらさを抱え込んでしまわないように、情報交換の場、近況報告の場として交流会を開催します。
日時 2月15日(水) 午後1時30分～4時
場所 総合福祉センターふれあい(丸之内)
対象 認知症に関心のある人
参加費 500円 ※認知症の人は無料。家族の会会員は100円
◎申込不要。ただし、認知症の人が参加する場合は、事前に問い合わせ先へ

☎ 「認知症のひとと家族の会」三重県支部(中村) ☎ 090-6615-8917



子どもの虐待予防講演会 「子どもの笑顔のために 地域ができること」

日時 2月19日(日) 午後3時～
講師 西澤 哲さん(山梨県立大学教授 日本子ども虐待防止学会理事)
場所 武道交流館いきいき(蔵持町里)
定員 150人 ※先着順。参加無料
申込 「2月19日講演会参加希望」と記入の上、氏名・住所を書いて、電話、ファクス(63-6233)、電子メール(health@city.nabari.mie.jp)で問い合わせ先へ

☎ 健康支援室 ☎ 63-6970



「直売所等で「農産物加工品」の 販売に取り組むための研修会」 参加者募集

自家生産の農産物を材料にした加工品づくりや販売の取組みを推進するため、研修会を開催します。
日時 2月23日(日) 午前9時30分～11時30分
場所 市役所3階302会議室
内容 加工品の種類とその加工施設、衛生管理、表示方法についてなど
対象 農産物加工に関心があり、加工用の原材料の調達が可能なる人
講師 三重県伊賀農林商工環境事務所 農政普及室 職員
申込 電話で問い合わせ先へ ◎参加無料

☎ 農林振興室 ☎ 63-7625



女性労働者の能力発揮や、 仕事と育児・介護との両立 支援を推進する企業を表彰

厚生労働省では、「職場における女性労働者の能力発揮を促進するための積極的な取組」や「仕事と育児・介護との両立支援のための取組」を推進している企業を公募し、表彰しています。ぜひご応募ください。
応募期限 3月31日(日)
◎詳しくは、厚生労働省ホームページ(<http://www.mhlw.go.jp/general/seido/koyou/kintou/ryouritsu.html>)をご覧ください。

☎ 三重県労働局雇用均等室 ☎ 059-226-2318

次号予告 消防団員募集



東日本大震災時、宮城県塩竈市桂島(写真)では、島民同士が身体の不自由な人を介助するなどして全員が高台に避難。島民全員が顔見知りで、どこにだれが住んでいるかを事前に把握していたことが、迅速な活動につながり、一人の死者も出ませんでした。

大規模災害時には、地域での助け合いが命を救う。阪神・淡路大震災では、家屋の倒壊などで閉じ込められたり、生き埋めになったりした人のうち、約98%が、自力で脱出、あるいは、家族・友人・隣人・通行人に助けられました。一方、消防などの救助隊に助けられたのは、わずか2%弱でした。また、東日本大震災でも、宮城県塩竈市にある桂

島では、津波により、島の約半数の家屋が甚大な被害を受けたものの、島民が助け合うことで、一人の死者も出ませんでした。このように、大規模災害時は、自分の身は自分で守る「自助」、家族や地域で助け合う「共助」、不可欠となります。そこで、市では、地域の防災活動を支援する一つのの方法として、「災害時要援護者支援制度」を、平成22年2月にスタートさせました。

市では、「災害時要援護者支援制度」に基づき、災害時に自力避難が困難な人(災害時要援護対象者)の情報を事前に把握。本人の同意を得た上で、災害時要援護者の登録(名簿の作成)を行います。名簿は、支援体制の整った地域づくり組織に提供し、安否確認や避難誘導など災害時の助け合いに活用いただきます。登録の対象者には、2月初旬に申請書を送付しますので、積極的な登録をお願いします。

☎ 危機管理室 63・7271
健康福祉政策室 63・7579



災害時要援護者支援制度 — 大規模災害時、地域での助け合いが命を救う —
災害時に自力避難が難しい人を、事前に登録します

地域の助け合いで活用される要援護者の同意者名簿

「災害時要援護者支援制度」とは、災害時に、地域ぐるみで自力避難が難しい高齢者や障害者などを支援するための仕組みです。市は、災害時要援護対象者に、避難支援に携わる地域関係者に氏名や住所などの個人情報を提供することへの同意を確認します。その後、同意した人(登録者)の名簿を作成し、支援体制の整った地域づくり組織にこの名簿を提供。地域関係者は、名簿に記載された人のお宅を訪問し、「支援者はだれにするのか?」「必要な支援は何か?」などを聞き、個別台帳を作成します。そして、災害発生時には、安否確認や情報提供、避難誘導などを行います。また、登録者には、FMなばりの緊急放送を自動的に受信・起動する「防災ラジオ」をお渡ししています。ただし、この制度は、地域の助け合いによって少しでも災害時の被害を減らそうとするもので、支援する地域の皆さんが責任を負うものではありません。そのため、支援を希望する皆さんも地域内で顔と顔が見える関係をつくっておくことが大切です。

積極的に「災害時要援護者」として登録を

対象者には2月初旬に申請書を送付します

- 災害時要援護対象者
- ▼身体障害者で肢体1・2級、視覚1・2級、聴覚2級の人
 - ▼精神障害者で1級の人 ▼知的障害者で療育手帳A判定の人
 - ▼要介護認定者で要介護3以上の人
 - ▼70歳以上の高齢者のみの世帯
- ※ 施設、病院などに長期入所・入院している人を除く
- ◎上記対象者以外で、災害時に支援が必要と思われる人も登録できます。詳しくは、危機管理室(☎63-7271)、または、健康福祉政策室(☎63-7579)へご連絡ください。

登録方法

対象者には、2月初旬に災害時要援護者登録申請書(兼個人情報提供同意書)を送付しますので、これを市へ提出してください。なお、登録申請書は、今年新しく対象となる人と、昨年登録の意思表示をしていない人に送付します。

広告

広告

新屋根材「ROOGA」ショップ
ルーガ(ケイミュー株式会社)
太陽光発電システム
雨漏り修理から葺き替えまで
屋根に関するあらゆる相談
外装リフォーム全般OK
見積り・点検 無料! 実績と信頼ワンランク上の安心

かわら しょう
見 勝
〒518-0752 名張市蔵持町原出581番地
電話 (0595) 61-2204
FAX (0595) 62-0250
E-mail katsuyoshi@kawarasho.jp
http://www.kawarasho.jp
一級建築士 生産専攻建築士 岩見勝由

公共下水道・集落排水への切替工事
水廻りから、暮らしをもっと快適に

三重県知事許可(管工事業・建築工事業)
名張市指定工事店
TEL: 63-2525
〒518-0734 名張市黒田1414-2
見積り無料! お気軽にご相談ください

住宅設備・増改築
設計・施工
フクダ
FUKUTA

バリアフリー・耐震補強など、リフォーム工事も請け賜ります

超ひかり TV で
簡単・安心のデジタルライフを!!

大阪デジタル放送視聴可能
今のテレビがそのまま使える
地上・BS アンテナ不要

株式会社 アドバンスコープ 0595-64-7821

感動のリフォーム! 地元職人直営専門店
株式会社 職人大学 RUN.Net
日本建築塗装職人の会
名張 塗替え太郎 本舗

ご相談窓口 0120-6853-40

☐ 本 店: 三重県名張市つつしが丘南8番町175
☐ FAX: 0595-68-5344 (24時間受付OK)
☐ Eメール: rehome.d@gol.com (24時間受付OK)
☐ H P: http://www.syokunin-daigaku.net